

(国交省・四国地方整備局が保有する) 「災害対策用機器の操作訓練」を実施します

国土交通省四国地方整備局では、災害発生時の初動対応に備えて各種の「災害対策用機械」や「情報通信システム」を保有しています。

これらの機械や通信システムは、災害発生の直後から迅速・的確・円滑に活用しなければなりません。そのためには普段からその取扱操作に慣れ親しんでおく必要があり、定期的な訓練が欠かせません。

四国地方整備局では、平成9年度から毎年、四国管内の「香川・徳島地区」「愛媛地区」「高知地区」の、3ブロックにおいて標記訓練を実施しており、今年も「香川・徳島地区」の訓練を下記により実施します。

「訓練の概要」

【日時】

- ◆平成24年6月20日（水） 9：45～15：30
（午前の部：四国地方整備局職員）
（午後の部：維持担当建設業者）

【場所】

- ◆香川県高松市牟礼町牟礼1545（四国技術事務所 構内）
（添付の「四国技術事務所への交通アクセス」を参照して下さい。）

【使用機器】

- ◆照明車、対策本部車、待機支援車、遠隔操作式バックホウ（ラジコン）土のう造成機、標識車、衛星通信車、衛星小型画像伝送装置

【参加者】・・・見学者を含む

- ◆香川・徳島地区に在勤の四国地方整備局職員 ・・・40人
 - ◆香川・徳島地区の河川及び道路の維持担当建設業者 ・・・35人
 - ◆自治体（県市町村）の職員 ・・・5人程度
- 計 80人程度

【その他】

- 報道関係者の現地取材も可能です。

平成24年6月12日

国土交通省四国地方整備局
四国技術事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局

四国技術事務所 副所長 もりもとせいろ 森本精郎（内線204）
" 施工調査課長 むかいかずお 向井一夫（内線381）
TEL（087）845-3135



- 高松駅より約11km……………車で25分
- 高松空港より約25km……………車で55分
- JR高徳線八栗口駅下車……………徒歩15分
- 琴電志度線六万寺駅下車……………徒歩10分

四国技術事務所への交通アクセス

照明車



機種概要 トラックベースに照明装置と発電機を搭載した車両

使用目的 災害現場での夜間照明確保

2kW×4灯 ■照射高は最大10.1m
■4灯中2灯は180°回転可能

2kW×6灯 ■照射高は最大20.3m
■CCTVカメラによる画像撮影が可能

徳島 柳井川 高知 中村

徳島 柳井川 四枝 松山 土佐×2

徳島 柳井川 大洲 中村 高知×2

対策本部車



機種概要 トラック車体を両サイドに拡幅可能なように、改造した車両

使用目的 災害時における現地の対策本部、指揮、情報連絡広報活動の拠点

拡幅型 ■車体を両サイドに拡幅することで現地での対策本部としてのスペースを提供

装備品 会議机、椅子、TV、トイレ、簡易ベッド(2~8名分座席兼用)、通信設備等

徳島 柳井川 四枝 松山 土佐

待機支援車



機種概要 トラック貨物室または、マイクロバス内部を人が待機・休憩できるように改造した車両

使用目的 災害現場での待機、休憩、打合せ等

バス型 ■マイクロバスを改造した車両

装備品 TV、トイレ、簡易ベッド(4名分座席兼用)、通信設備等

徳島 柳井川 四枝 松山 土佐×2

トラック型 ■トラック車体を改造した車両

装備品 TV、簡易ベッド(8名分座席兼用)、通信設備等

大洲 中村

簡易遠隔操縦装置・バックホウ



機種概要 バックホウを遠隔操縦する機械

使用目的 2次災害の恐れのある災害箇所(土砂崩れ、岩盤崩落)での復旧作業

簡易遠隔操縦装置(バックホウ) ■バックホウにラジコンロボットを装着するタイプ
■装着時間はバックホウの規格に関わらず3時間程度
■装置上部に設置したカメラにより、現場の状況をモニターしながら操作可能
■遠隔操作可能距離は約150m

バックホウ(遠隔操縦式) ■バックホウ自体を遠隔操縦可能にしたタイプ
■通常のバックホウと同じく、搭乗しての操縦も可能
■バケット容量①山積み0.45m³ ②山積み1.00m³
■遠隔操作可能距離は150m以上
■②ブロック毎に分割可能で、災害現場において容易に分解組立が可能(空輸対応型)

徳島 柳井川 中村

四枝 松山 高知

土のう造成機



機種概要 土のうを製造する機械(人力併用)

使用目的 河川異常出水時における土のう製造
平時における備蓄土のう製造

自走式 ■土のう製造能力:最大200袋/時
■運転操作は2~3人
■4tトラックで運搬可能

四枝 中村

標識車



機種概要 車体後部に大型LED表示板を搭載した車両

使用目的 災害時や現道工事での一般通行車両の誘導、情報提供、広報活動等

標識車 ■運転席の操作盤より、表示内容を容易に変更可能
■事務所からの遠隔操作でも表示内容を変更可能

徳島 柳井川 松山 大洲

土佐 中村

衛星通信車



機種概要 衛星経由により、映像を送る装置を搭載した車両

使用目的 災害現場の状況を画像伝送、電話により災害対策本部に伝える

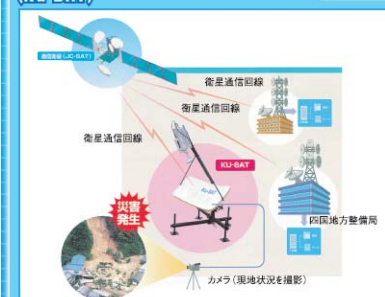
R V 型 ■基本的には、トラック型と同じ
■RV車をベースとしており、スペースは狭いが選路走破性に優れている

四枝

トラック型 ■静止衛星を介して、各事務所等と通信が可能である
■テレビカメラの動画、上空のヘリコプターからの画像等を中継し送信可能

徳島 四枝 松山 土佐 中村

衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT)



機種概要 衛星経由により、カメラ画像を送る可搬式の装置

使用目的 災害現場の状況を画像伝送、電話により災害対策本部に伝える

Ku-SAT ■ライトバン程度の車両に搭載でき、人力設置が可能(小型・軽量)
■画像伝送1回線、電話1回線が同時に使用可能

本局 徳島 柳井川 香川 砂防 統管

松山 大洲 野村 山崎

土佐 高知 中村 大洲 中筋川